

令和7年度 木造住宅耐震改修費補助制度

住まいを安心・安全に！

地震発生時における住宅の倒壊等による災害を防止するため、木造住宅の耐震改修に要した費用の一部を補助します。



対象建築物

- 昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の戸建て木造住宅
- 在来軸組構法又は伝統的構法であり、延べ面積30㎡以上
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1未満であり、耐震改修後の上部構造評点が1以上となるもの
※兼用住宅の場合は、別途基準があります。
- 耐震改修工事は令和8年2月末までに完了させ、工事完了日から起算して20日以内に実績報告書を提出すること

対象者

- つくば市在住の方
- 耐震改修工事後、その住宅に居住する方
- 申請日現在において、市税を滞納していない方

補助額

耐震改修工事に要した費用の5分の4（上限100万円）※兼用住宅の場合は、別途算出基準があります。

申込方法

申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、建築指導課まで直接持参してください。

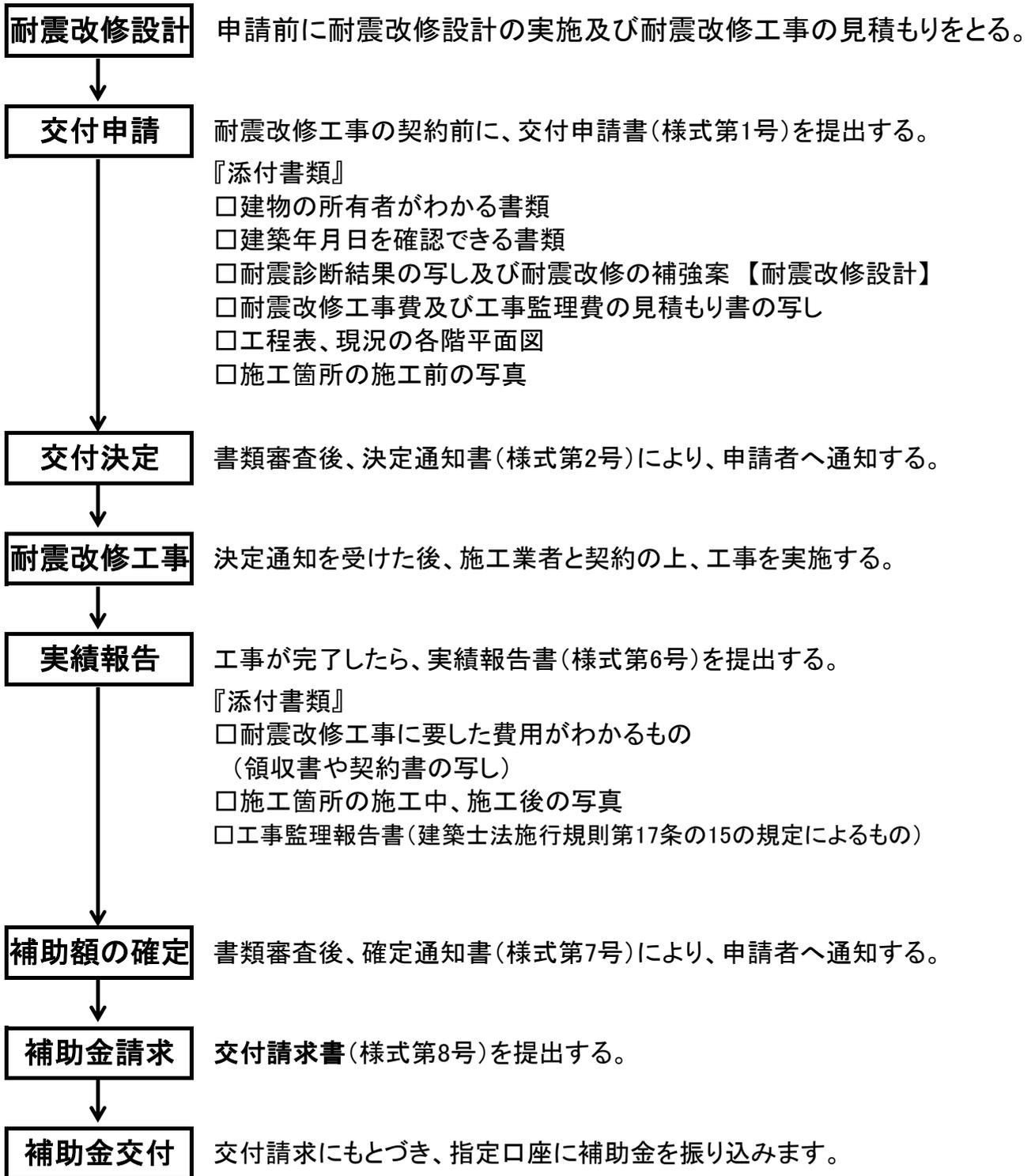
受付期間

令和7年5月14日（水）から令和7年8月29日（金）まで

※事業実施の案内は、広報つくば5月号及びホームページにも掲載します。

申請手続きの流れ

(木造住宅耐震改修費補助事業)



注意事項

- 耐震改修工事の施工に当たっては、工事監理者の工事監理が必要となります。
- 実績報告は、交付申請を行った年度の2月末日までに行ってください。
- 交付決定後、内容の変更や中止するときは、変更等申請書(様式第4号)の提出が必要になります。

年 月 日

つくば市長 宛て

申請者 住所
氏名
電話番号

つくば市木造住宅耐震補強補助金交付申請書

つくば市木造住宅耐震補強補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

補助金交付申請額		円（税抜き）	
既存木造住宅	建物所在地	つくば市	
	建築時期	明・大・昭	年 月
	面積	1階	m ² 2階 m ²
耐震改修工事の予定期間		開始日	年 月 日
		終了日	年 月 日
該当する場合は、□にレ印を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私は、耐震改修工事後の既存木造住宅に居住する意思があります。			
この補助金の交付の審査に際し、私の住民登録及びつくば市税の納付状況について、つくば市備付けの公簿により確認することに同意します。 申請者署名 _____			

添付書類

- (1) 登記事項証明書その他の既存木造住宅の所有者が分かる書類
- (2) 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅であることが分かる書類
- (3) 耐震診断の結果が記載された書類の写し
- (4) 耐震改修設計の設計図書
- (5) 耐震改修工事の見積書の写し
- (6) 工程表
- (7) 現況の各階平面図
- (8) 施工箇所の施工前の写真

様式第4号（第9条関係）

年 月 日

つくば市長 宛て

申請者 住所

氏名

電話番号

つくば市木造住宅耐震補強補助金変更・中止・廃止承認申請書

年 月 日付け 第 号で交付決定の通知があったつくば市木造住宅耐震補強補助金について、次のとおり変更・中止・廃止したいので申請します。

変更・中止・廃止の理由	
変更事項（変更の場合に限る。）	（変更前）
	（変更後）

※ 変更の場合は、適宜その内容が分かる書類を添付してください。

様式第6号（第10条関係）

年 月 日

つくば市長 宛て

申請者 住所

氏名

電話番号

つくば市木造住宅耐震補強補助金実績報告書

年 月 日付け 第 号で交付決定の通知があったつくば市木造住宅耐震補強補助金について、耐震改修工事が完了したので次のとおり報告します。

耐震改修工事に要した経費	円（税抜き）
耐震改修工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで

添付書類

- (1) 耐震改修工事に係る契約書の写し
- (2) 耐震改修工事に係る領収書の写し
- (3) 建築士法施行規則第17条の15に規定する工事監理報告書の写し
- (4) 施工箇所の施工中の写真
- (5) 施工箇所の施工後の写真

様式第8号（第12条関係）

年 月 日

つくば市長 宛て

申請者 住所

氏名

⑩

電話番号

つくば市木造住宅耐震補強補助金交付請求書

年 月 日付け 第 号で交付額確定の通知があったつくば市木造住宅耐震補強補助金について、次のとおり請求します。

補助金請求額		円
振込先金融機関	金融機関名	銀行 本店
		農協 支店
		信用組合 本所
		信用金庫 支所
口座番号	普通・当座 No.	
口座名義人	フリガナ	
	氏名	